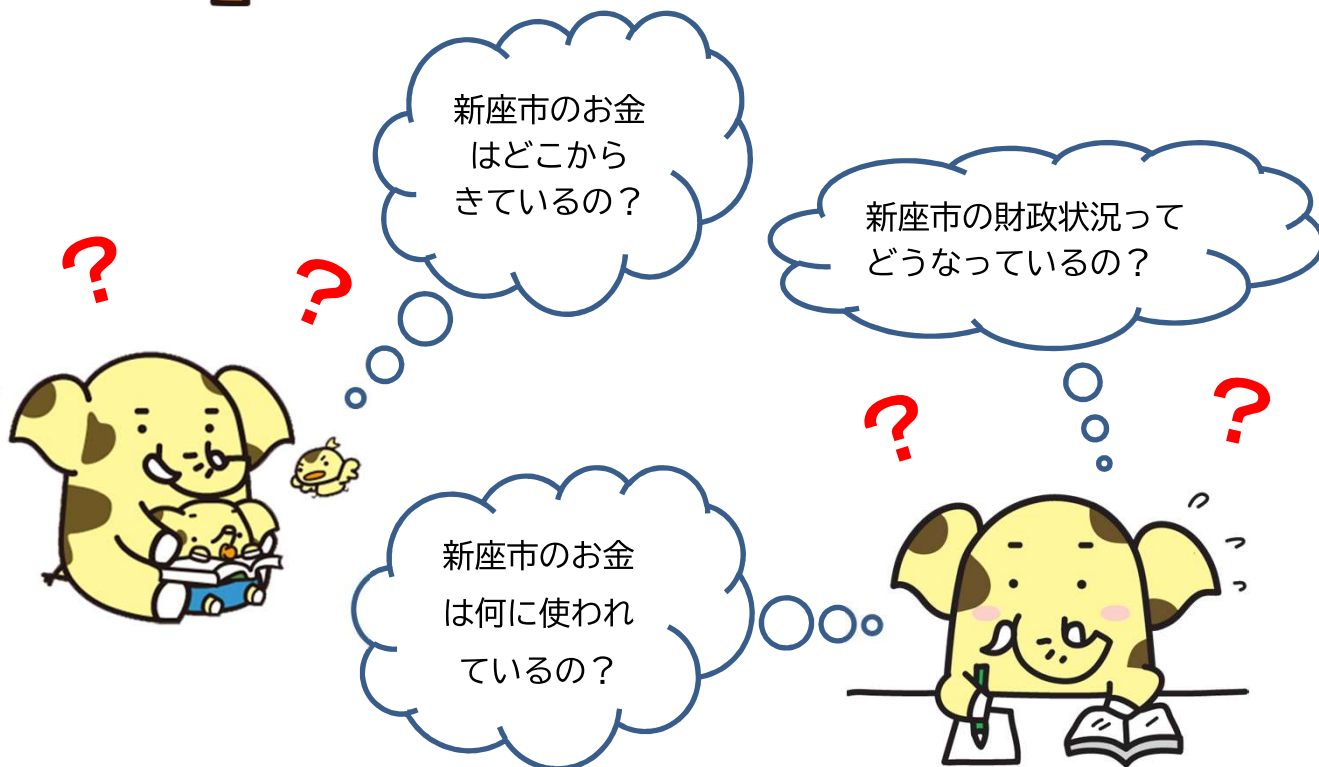
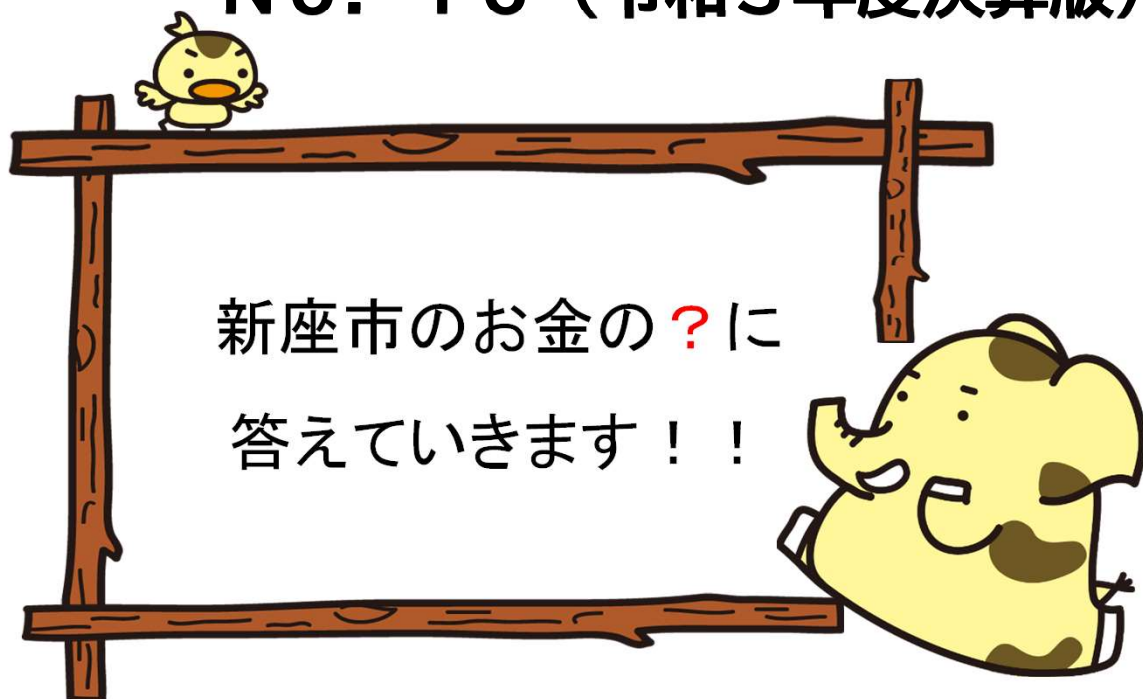


新座の家計簿

No. 16 (令和3年度決算版)



はじめに

新座市はどのような仕事をしているのでしょうか。
そしてそれにはいくらかかっているのでしょうか。

そうした新座市の財政を分かり易く解説するため
に、新座の家計簿を作成しました。

ゾウキリンと一緒に新座市の財布の中身を見
ていきましょう。



目次

新座市って何をやっているの？	・・・ 1
新座市のお金の流れ	・・・ 1
新座市が行ったサービスとかかったお金	・・・ 2
令和3年度の歳入の内訳	・・・ 4
令和3年度の歳出の内訳	・・・ 5
貯金ってなに？	・・・ 6
借金はどれくらいあるの？	・・・ 7
なぜ借金するの？	・・・ 7
新座市の財政は苦しいの？	・・・ 8
付録（資料編）	・・・ 10

新座市って何をやっているの？

「市役所の仕事」と聞いて、具体的な内容が思い浮かぶ人は少ないのではないでしょうか。

皆さんが思っている以上に、市役所の仕事は皆さんの生活に密接に関わっています。

たとえば、



などが市役所の仕事です。

では、こうしたお金はどこからきているのでしょうか。

また、どのように使われているのでしょうか。

新座市のお金の流れ

新座市では、市民の皆さんや会社から税金を納めてもらったり、国からお金をもらったりして、市の収入（歳入）を確保しています。

こうして集まったお金を使い、色々なサービスの提供（歳出）を行っています。

歳入 (市の収入)

歳出 (サービスの提供)

- ・国や県からの補助
- ・税金（市税）

- ・福祉や子育て
- ・道路などの維持



- ・使用料や手数料
- ・市債（借金） など(詳しくはP4)

- ・公共施設の維持管理
- ・教育、文化振興 など(詳しくはP5)

では、令和3年度に新座市が行ったサービスについて、次のページから紹介します。

新座市が行ったサービスとかがったお金

新座市が令和3年度に行ったサービスのうちの一部を紹介します。

子育て支援

143.2億円

(市民一人当たり86,419円)

- ・保育園や放課後児童保育室の運営
- ・民間保育所の整備への補助
- ・こども医療費の助成

安心・安全に子育てがしやすい環境の整備を行っています。



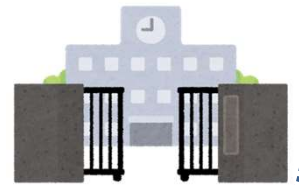
教育

51.1億円

(市民一人当たり30,847円)

- ・小中学校の維持管理
- ・コンピュータ教育の推進

良好な教育環境を確保するとともに、ICT教育を推進しました。



高齢者支援

42.8億円

(市民一人当たり25,830円)

- ・高齢者の日常生活用品の助成
- ・老人福祉施設の運営や整備

高齢の方が住みなれた地域で快適な生活を送ることができるよう、サポートを行っています。



障がい者支援

43.1億円

(市民一人当たり25,989円)

- ・医療費の助成や手当の給付
- ・日常生活のサポート

障がいのある人もない人も分け隔てなく暮らすことのできる社会の実現に向けた取組をしています。



新型コロナウイルス感染症対策 関連事業

58.5億円

(市民一人当たり35,296円)

- ・新型コロナウイルスワクチンの接種
- ・感染症予防対策の経費

新座市独自の新型コロナウイルス感染症対策などを実施しました。



ごみ処理

17.2億円

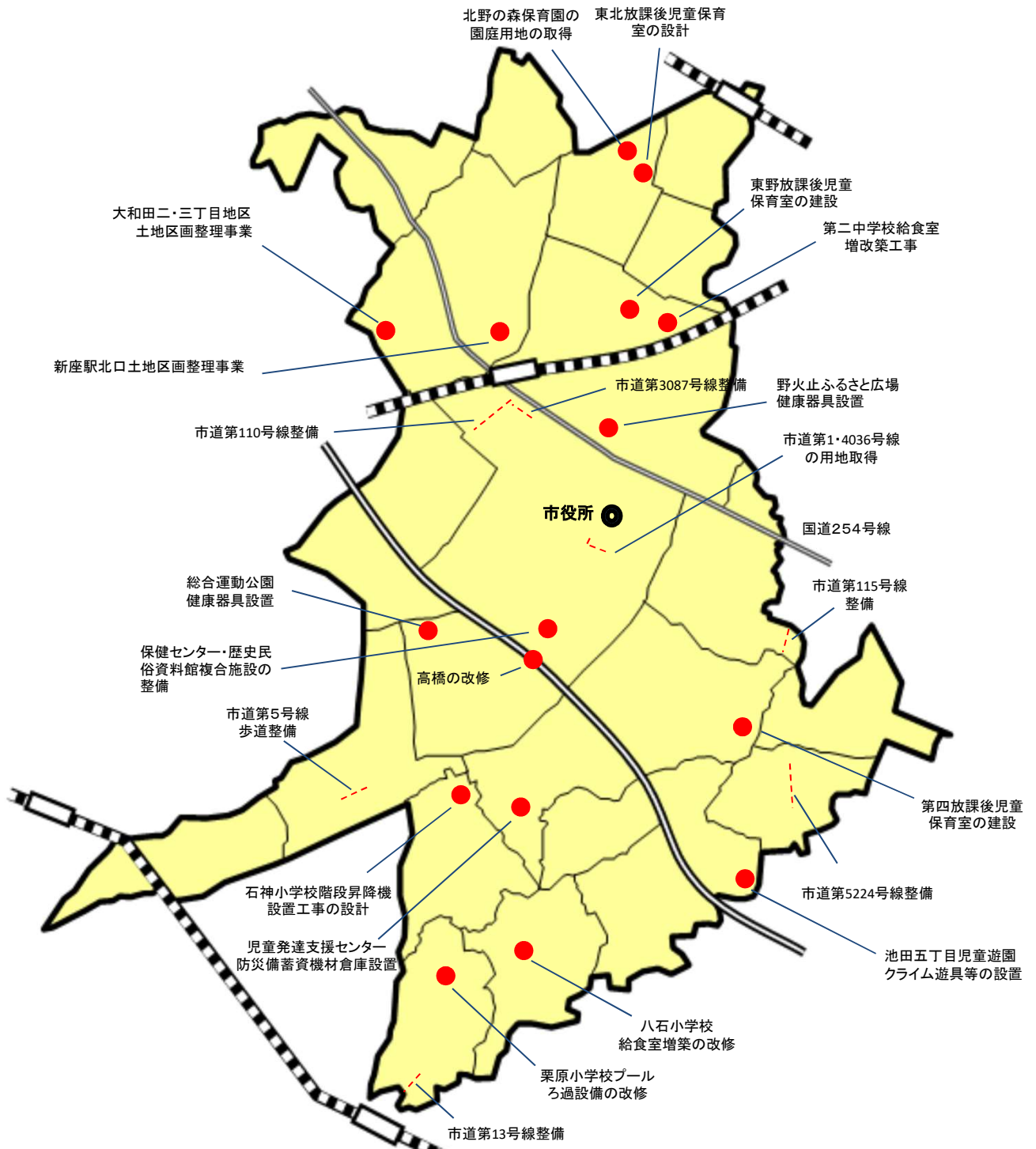
(市民一人当たり10,396円)

- ・ごみの収集、運搬
- ・富士見環境センターの整備

分別とリサイクルのご協力をお願いします。



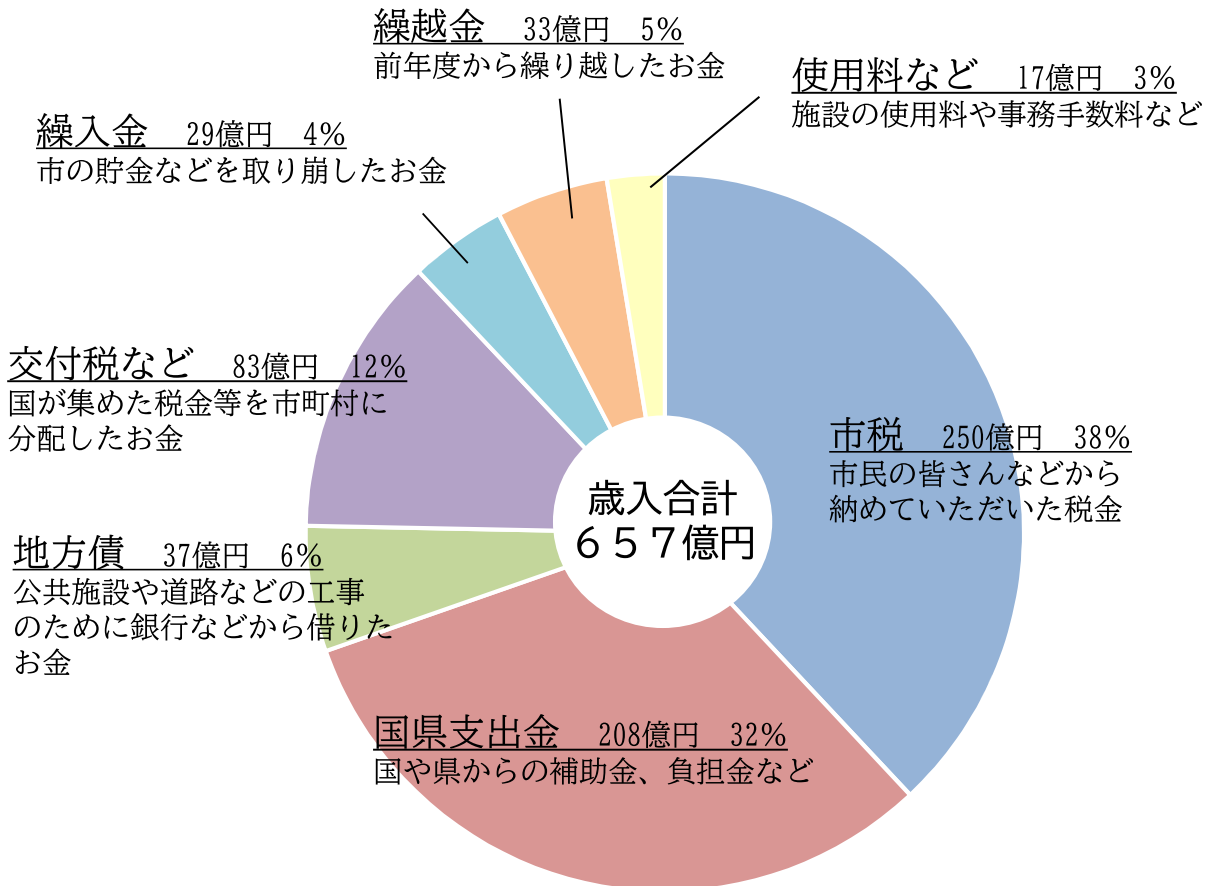
令和3年度に新座市が行った建設事業のうち、主なものを地図で示しています。



次のページでは新座市の1年間の収入（歳入）と支出（歳出）の状況を見ていくゾウ

令和3年度の歳入の内訳

新座市では収入（歳入）を確保するために市民の皆さんや会社から税金を納めてもらったり、国からお金をもらったりしています。この割合をまとめると下のグラフのようになります。



Point!



最も重要な財源 —市税—

市税は新座市の収入のおよそ40%を占めており、新座市の最も重要な欠かすことのできない財源です。
市税には次のようなものがあります。

市税の種類と金額

種類	金額 (億円)
個人市民税	105.1
固定資産税	104.8
都市計画税	14.4
法人市民税	13.3
市たばこ税	10.3
軽自動車税	2.2
合計	250.1



市民税
(住民税)

固定
資産税



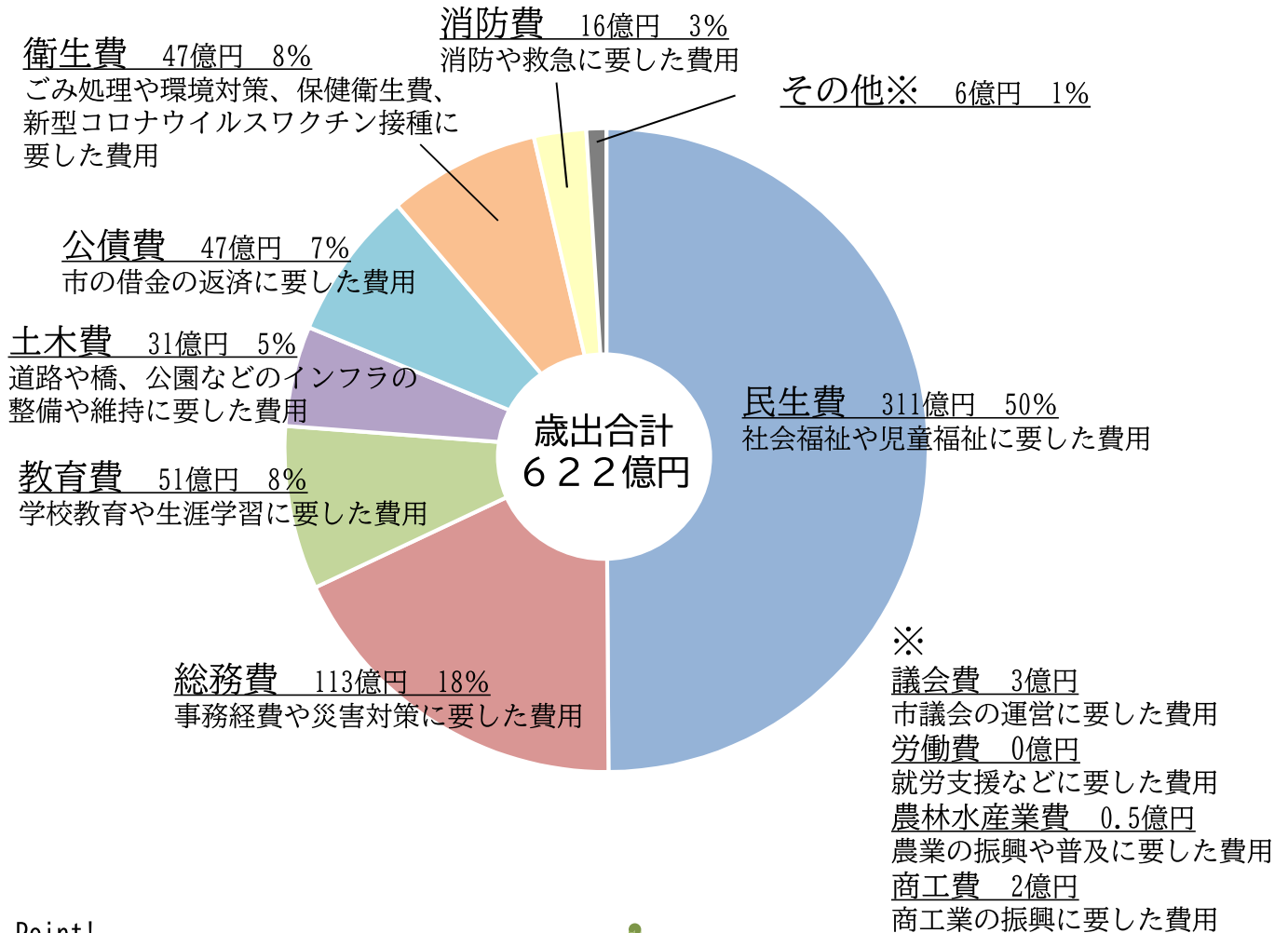
軽自動車税



市たばこ税

令和3年度の歳出の内訳

新座市が行う福祉や教育、公共施設の維持管理などの行政サービスの金額と内訳をまとめたのが下のグラフです。



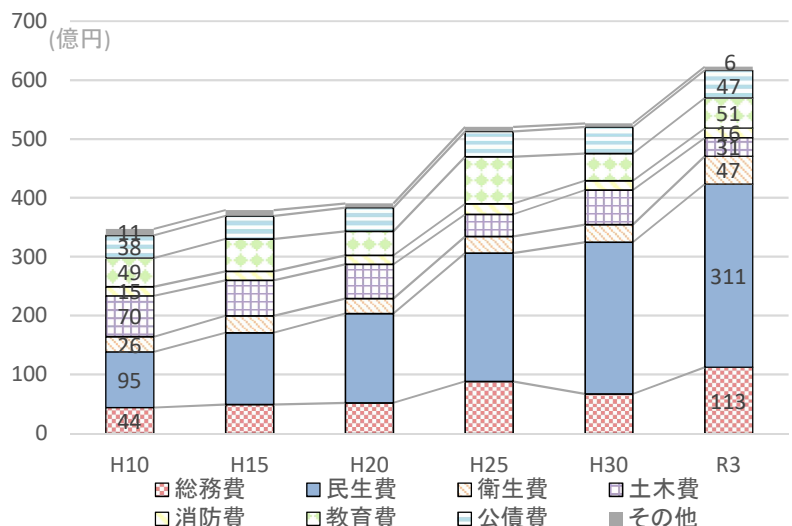
Point!



増え続ける民生費

民生費は少子高齢化などを背景に増加傾向であり、令和3年度は、子育て世帯への臨時特別給付金事業や住民税非課税世帯等臨時特別給付金事業などにより大きく増加し、歳出の約50%を占めています。

この傾向は全国的なものですが、新座市では民生費に関する独自の行政サービスが多いため、その影響が大きく出ています。



ここからは新座市の貯金と借金について見ていきます。

貯金ってなに？

新座市にも皆さんが持っているのと同じように貯金があります。貯金を「基金」と呼び、色々な目的のためにお金を積み立てています。

新座市の基金には次のようなものがあります。

コブシ福祉基金



地域福祉活動の推進のために積み立てている貯金

グリーンスマイル基金



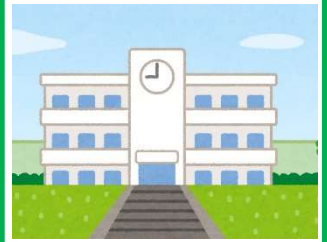
緑地の保全や緑化の推進のために積み立てている貯金

青少年教育振興基金



青少年の健全な育成のために積み立てている貯金

学校施設整備基金



市内の市立小・中学校の施設の整備のために積み立てている貯金

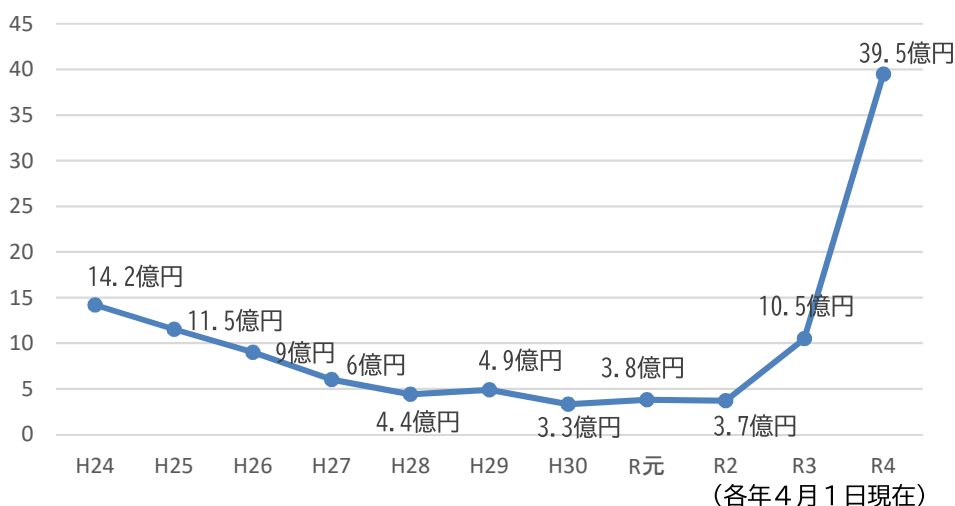
基金の中でも特に重要なのが「財政調整基金」です。

財政調整基金は使わなかったお金があったときに積み立てをしたり、逆にお金が足りなくなったときには取り崩したりすることで、**財政の調整**をすることができます。安定した行政運営のためには欠かすことのできない貯金（**基金**）です。

近年の財政調整基金は、年度当初に多額の取り崩しを行っているため、非常に少ない額でスタートしています。

令和4年度当初では約39億5,000万円（市民1人当たり約23,000円）の残額となっており、例年より多くなっていますが、災害時などの不測の事態への対応などを考えると、この程度の水準を維持していく必要があります。

財政調整基金残高の推移



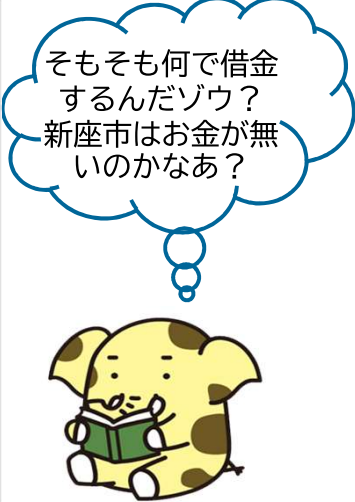
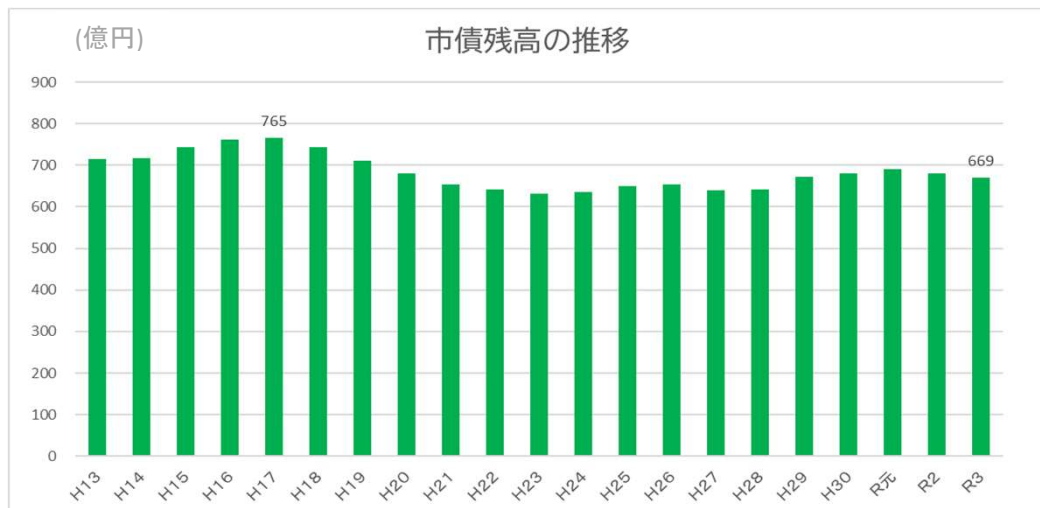
いざというときのために常に一定以上の貯金を確保しておく必要があるゾウ



実は新座市には借金があります・・・
いくらあるのでしょうか。そしてなぜ借金をするのでしょうか。

借金はどれくらいあるの？

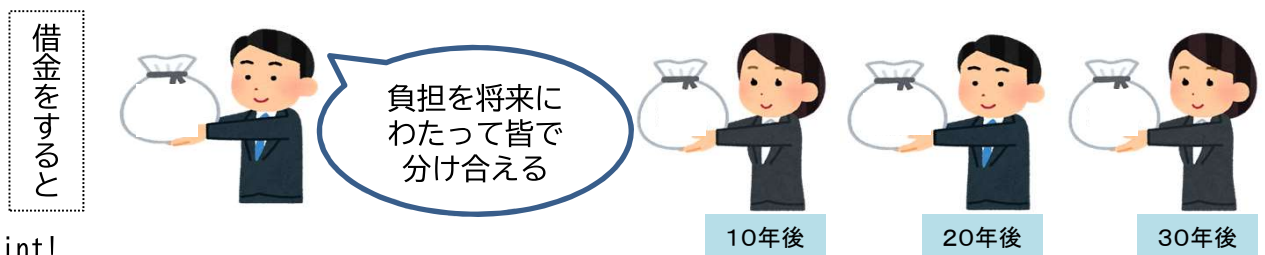
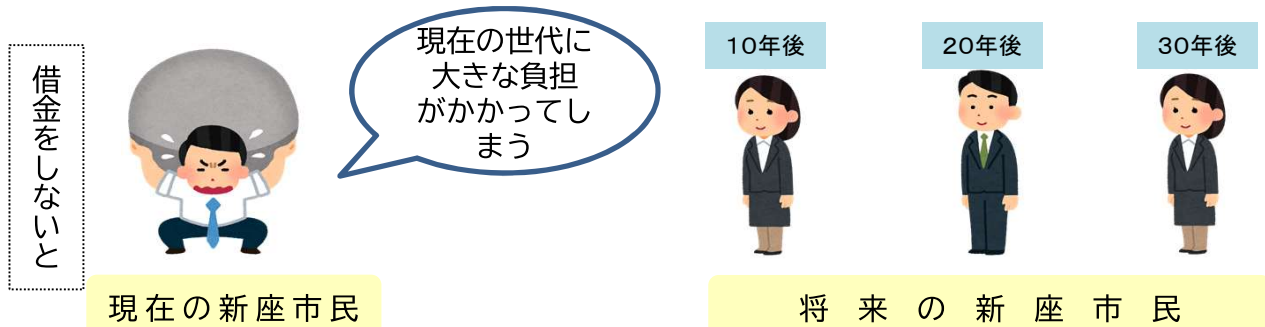
借金のことを市債と言います。新座市の市債の残高の推移は以下のとおりです。大和田二・三丁目地区土地区画整理事業がほぼ完了したことなどにより残高が減っています。



なぜ借金をするの？

新座市には多くの公共施設（庁舎や道路など）があります。こうした施設を作るときや直すときには多くのお金がかかるため、借金をしなければその年は他の行政サービスを諦めてお金を確保しなければならなくなってしまいます。

そこで、建物などの長く使うものを作るときには、借金をし、それを数十年にわたって返済していくことで、その施設を使う次の世代にも負担を分配することができます。こうすることで、公平な行政サービスを提供することが可能となります。



市の借金は悪いものではないんだゾウ。計画的に使うことが大事だゾウ。

では、埼玉県内の他市と比べて、新座市のお財布事情はどうなっているのでしょうか

新座市の財政は苦しいの？

新座市の財政状況はどのような状態なのでしょうか。

ここでは、令和3年度決算の埼玉県内の市（40市）の性質ごとの決算額（住民一人当たりの費用）を比較していきます。

住民一人当たり 扶助費

1	戸田市	139,976円
2	蕨市	133,754円
3	川口市	130,335円
	：	
	：	
6	新座市	125,455円
	：	
※	市平均	116,581円
	：	
	：	
38	八潮市	94,620円
39	蓮田市	92,179円
40	白岡市	91,816円

新座市では以前から手厚い福祉サービスを実施しており、県内の他の市と比較しても扶助費（福祉サービスにかかるお金）が高くなっています。

一方で、人件費や物件費を比較すると、40市の中で最も職員数や委託料（物件費の一部）などを抑制していることが分かります。

また、公債費は、40市の中で21番目となり、平均的といえます。



住民一人当たり 人件費

1	さいたま市	95,974円
2	秩父市	78,360円
3	深谷市	65,105円
	：	
	：	
※	市平均	62,224円
	：	
	：	
38	草加市	46,978円
39	坂戸市	46,036円
40	新座市	44,882円

住民一人当たり 物件費

1	戸田市	76,940円
2	秩父市	73,299円
3	和光市	71,315円
	：	
	：	
※	市平均	59,950円
	：	
	：	
38	本庄市	49,118円
39	富士見市	48,124円
40	新座市	44,566円

住民一人当たり 公債費

1	秩父市	60,038円
2	さいたま市	42,061円
3	飯能市	41,636円
	：	
	：	
※	市平均	30,768円
	：	
	：	
21	新座市	28,168円
	：	
38	朝霞市	22,045円
39	熊谷市	21,794円
40	深谷市	21,730円

人件費：市長や市議会議員、市役所で働いている職員などのお給料

物件費：市の職員ではできないような仕事を専門の業者をお願いしたりするときにかかるお金

公債費：P7で紹介した市の借金の返済にかかるお金

新座市は、人件費などの費用を抑えながら、道路などのインフラの維持更新や必要となる施設の改修については計画的に借金を利用することで、少子高齢化などにより増え続ける福祉関連経費に対応しながら行政運営を行っていることが分かります。

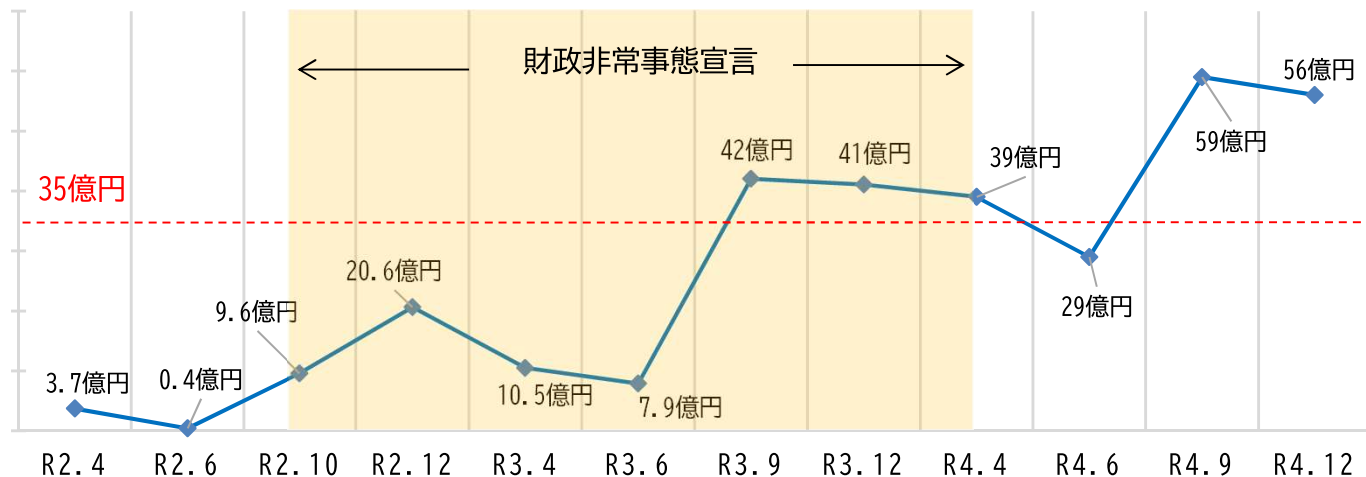


しかし市の財政状況は、平成20年代前半から苦しい運営を続けており、市の貯金である財政調整基金（P.6）や市有地の売払いなどに頼らせざるを得ない状況でした。

そのような中、新型コロナウイルスの感染拡大により地方自治体への大きな影響が見込まれたため、令和2年10月に財政非常事態宣言を発出し、その後、事業全般の見直しなどの徹底した取組により、当面の危機からは脱することができたものと判断し、この宣言を令和3年度末をもって解除することとしました。



財政調整基金残高の推移



今後は、健全な財政運営を確実なものとし、市民の皆さんの安全安心を確保していくため、新・財政健全化に向けたガイドラインを設定し、財政の健全化を進めていきます。

令和3年度については、年度末の財政調整基金残高が約75億円、経常収支比率については、88.1%となっています。

新・財政健全化に向けたガイドライン

① 財政調整基金の維持

- 通年で35億円を確保
- レッドゾーン20億円の設定

② 経常収支比率※95%未満の維持

※ 市税などの毎年入ってくる収入が、人件費や社会福祉関連経費などの毎年必要な費用にどれだけ充てられているかを示す指標。この数値が高いと道路工事や老朽化施設の改修などの臨時的な事業に充てる財源が不十分になる。

財政非常事態宣言は解除しましたが、今後安定した財政運営を行っていくための基盤が整ったとはいえません。また、公共施設の借地の問題や施設の維持更新など、多くの懸案を抱えています。

今後も引き続き、市民の皆さんの安全・安心を確保していくため、歳入増や歳出削減の取組を着実に進めてまいります。

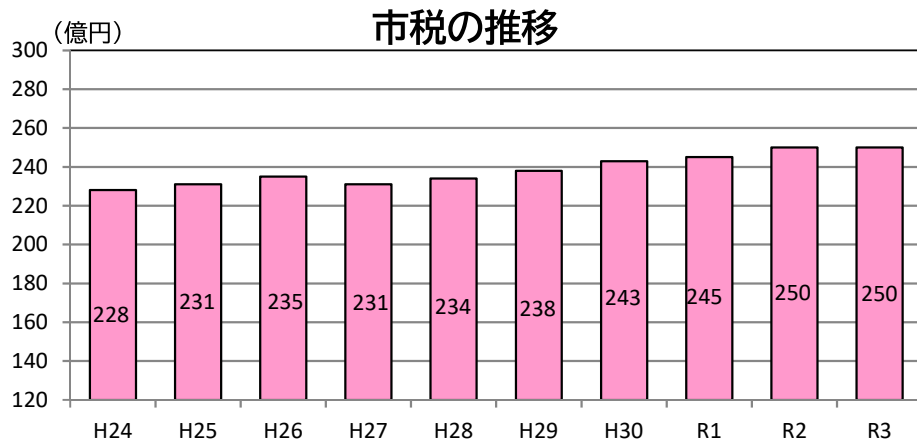


付録（資料編）

歳入決算額の推移（普通会計）

（単位：千円）

区分	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
自主財源	33,374,558	32,146,141	31,928,926	32,760,381	32,922,589
市税	23,843,619	24,332,194	24,541,343	24,957,263	25,008,207
分担金・負担金	616,099	650,507	438,308	262,785	274,112
使用料	735,224	830,474	603,110	501,252	519,679
手数料	92,907	90,312	94,985	83,530	86,399
財産収入	1,182,494	90,652	152,034	454,928	258,396
寄附金	11,500	13,495	36,404	27,384	84,970
繰入金	4,199,419	3,079,469	3,050,752	4,450,855	2,890,710
繰越金	2,114,501	2,443,036	2,289,781	1,485,373	3,317,363
諸収入	578,795	616,002	722,209	537,011	482,753
依存財源	26,164,592	23,119,178	25,787,791	44,030,310	32,742,874
地方譲与税	240,813	244,647	248,604	246,709	269,219
利子割交付金	35,242	35,446	18,442	19,531	16,168
配当割交付金	121,230	98,536	120,577	103,395	158,979
株式等譲渡所得割交付金	132,610	90,672	72,946	123,820	188,857
地方消費税交付金	2,428,505	2,727,917	2,625,980	3,221,311	3,531,321
自動車取得税交付金	99,929	103,981	55,075	-	14
自動車税環境性能割交付金	-	-	16,669	33,577	34,795
法人事業税交付金	-	-	-	99,223	204,119
地方特例交付金	164,126	182,841	437,828	212,496	331,853
地方交付税	2,204,805	2,060,316	2,133,508	1,962,816	3,301,325
交通安全対策特別交付金	17,306	16,261	16,025	17,790	17,716
国庫支出金	10,070,337	9,337,600	10,242,800	30,049,128	16,847,513
国有提供施設所在市町村助成交付金	203,238	203,019	188,019	173,019	172,404
県支出金	3,229,751	3,203,142	3,607,818	3,938,895	3,950,691
地方債	7,216,700	4,814,800	6,003,500	3,828,600	3,717,900
歳入合計	59,539,150	55,265,319	57,716,717	76,790,691	65,665,463



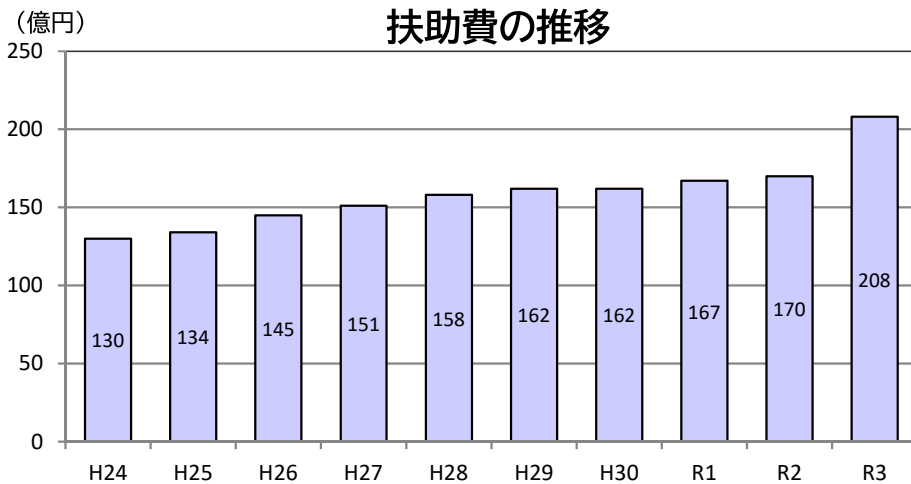
歳入の大きな割合を占める市税収入は、リーマンショック（平成20年）以後、世界規模の景気後退によって、減少傾向にありましたが、平成22年度に底を打ち、以降4年間は増加していました。

平成27年度は再び、減少に転じましたが、平成28年度以降は微増・横ばいとなっています。

歳出決算額の推移（普通会計）

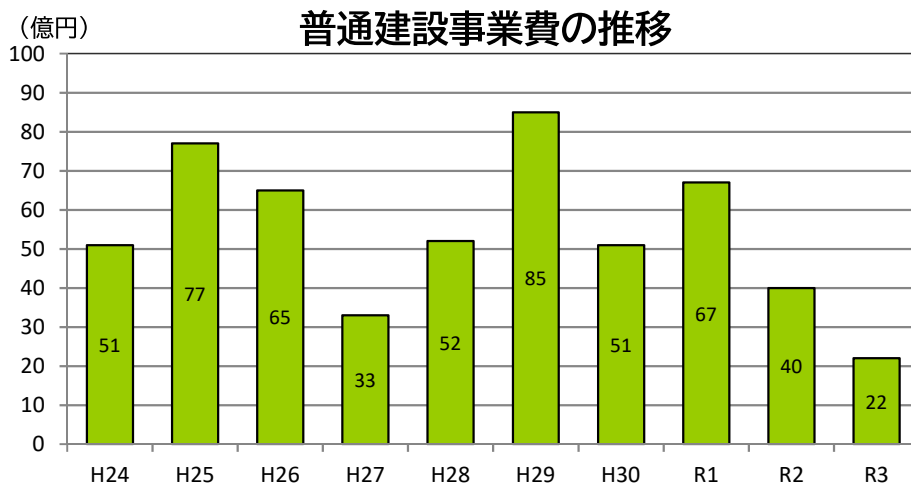
（単位：千円）

区分	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
人件費	6,765,899	6,933,919	6,957,139	7,542,243	7,455,325
扶助費	16,215,244	16,162,698	16,718,362	16,999,822	20,839,112
公債費	4,473,433	4,518,626	4,515,286	4,418,550	4,678,891
物件費	6,225,507	5,826,233	6,228,441	6,904,344	7,402,814
維持補修費	318,696	313,073	292,058	321,453	284,905
補助費等	5,214,677	5,288,906	5,776,361	24,301,341	6,900,458
繰出金	5,810,668	6,009,938	5,869,806	5,200,415	5,132,510
積立金	2,560,329	2,401,439	2,929,805	3,514,944	7,200,860
投資及び出資金	-	-	-	57,298	47,003
貸付金	73,920	67,550	61,750	65,800	6,220
普通建設事業費	8,487,258	5,123,895	6,672,832	4,003,429	2,218,457
災害復旧事業費	0	0	0	0	0
歳出合計	56,145,631	52,646,277	56,021,840	73,329,639	62,166,555
経常的経費	41,340,504	42,376,358	43,504,781	44,316,562	45,128,129
臨時的経費	14,805,127	10,269,919	12,517,059	29,013,077	17,038,426



扶助費は平成24年度以降、年々増加しています。これは、生活保護費や児童福祉費が増えていることなどによります。

令和3年度については、子育て世帯への臨時特別給付金事業や住民税非課税世帯等臨時特別給付金事業により大きく増加しています。



普通建設事業費は、平成29年度に新庁舎の建設や区画整理事業等を行ったため、大幅な増加となりました。

令和元年度には、区画整理事業等を行ったため、増加となりましたが、令和2年度及び3年度は、財政非常事態宣言の発出により減少しています。

新座の家計簿 No.16
(令和3年度決算版)

令和5年3月発行

発行 新座市役所 財政部 財政課

住所 〒352-8623 埼玉県新座市野火止1-1-1

電話 048-477-1842 (直通)